

日立建機

# メタルリサイクル道場

Vol.96

## 有限会社 伊藤金次郎商店

創業 明治20年11月  
 設立 昭和15年10月  
 資本金 3,000千円  
 代表者 代表取締役社長 伊藤 崇宏  
 所在地  
 本社・本工場  
 島根県松江市八幡町880-56  
 TEL.0852-37-0070 FAX.0852-37-0080  
 鳥取工場  
 鳥取県東伯郡北栄町21-5  
 TEL.0858-36-4090 FAX.0858-36-4090  
 業務内容  
 再生資源卸売業  
 産業廃棄物の処分  
 産業廃棄物の収集運搬  
 従業員数 24名

### < 会社沿革 >

明治20年11月 松江市新町に伊藤金次郎商店として創業  
 昭和15年10月 有限会社伊藤金次郎商店として松江市雑賀本町に設立  
 昭和38年1月 鳥取県倉吉市に鳥取出張所を開設  
 昭和55年1月 鳥取出張所を北栄町に移転  
 平成元年2月 本社工場を松江市八幡町に移転



本社工場の各所で日立建機製の重機が活躍



本社工場の「ZAXIS200LC MH」

このように同社は老舗の顔を持ちながら、近年の社会の変化にも柔軟に対応しており、平成17年には環境ISO14001の認証を取得。また昨年7月にはホームページをリニューアルした。透明感のあるデザインに仕上げ、全体的に文字量を少なく写真を大きく掲載しやすいレイアウトにと工夫している。またスマートフォンにも対応しており、場所を問わず閲覧が可能となり、集客力や利便性が向上した。また昨年は日本赤十字社に寄付を行い、これに対して11月に日本赤十字社島根県支部から感謝の

意を表した金色功労章が贈呈された。企業理念に掲げている「金属リサイクル業を通じて社会に還元する」に基づき、社会貢献の一環として寄付を決めた。

伊藤金次郎商店は現在、3台の日立建機製重機を所有しており、主に本社工場で稼働中だ。スクラップの油圧シャワーへの投入、荷降ろしおよび積み込み、またヤード内での選別など、基幹となる業務で活躍している。同社が日立建機製の重機を使い始めた時期は約

8年前と、同社としては比較的近年のことだ。実際の使用状況については「重機の大きさを考えるとパワーがあり、重宝している。またバックモニターも標準化してきており、安全面での配慮の確実な進歩が感じられ安心して操作できる。そして、日立建機日本・山

崎に社会が必要とされる会社に」と伊藤社長は、「これまで以上に社会に必要とされる会社にしたい。この業界を知ってもらう工夫を自発的に行うことも大切な時代的にSDGsやリサ

伊藤金次郎商店は、明治20年11月に個人商店として創業、法人としての設立は昭和15年10月で、今年で創業136周年を迎える。長い歴史を持つ同社は、その取引先もやはり長期間にわたり継続しているところが多い。また主要納入先の需要に対応するため、集荷範囲が広く県外におよぶことも、同社の特徴だ。

このように同社は老舗の顔を持ちながら、近年の社会の変化にも柔軟に対応しており、平成17年には環境ISO14001の認証を取得。また昨年7月にはホームページをリニューアルした。透明感のあるデザインに仕上げ、全体的に文字量を少なく写真を大きく掲載しやすいレイアウトにと工夫している。またスマートフォンにも対応しており、場所を問わず閲覧が可能となり、集客力や利便性が向上した。また昨年は日本赤十字社に寄付を行い、これに対して11月に日本赤十字社島根県支部から感謝の

意を表した金色功労章が贈呈された。企業理念に掲げている「金属リサイクル業を通じて社会に還元する」に基づき、社会貢献の一環として寄付を決めた。

伊藤金次郎商店は現在、3台の日立建機製重機を所有しており、主に本社工場で稼働中だ。スクラップの油圧シャワーへの投入、荷降ろしおよび積み込み、またヤード内での選別など、基幹となる業務で活躍している。同社が日立建機製の重機を使い始めた時期は約

8年前と、同社としては比較的近年のことだ。実際の使用状況については「重機の大きさを考えるとパワーがあり、重宝している。またバックモニターも標準化してきており、安全面での配慮の確実な進歩が感じられ安心して操作できる。そして、日立建機日本・山

崎に社会が必要とされる会社に」と伊藤社長は、「これまで以上に社会に必要とされる会社にしたい。この業界を知ってもらう工夫を自発的に行うことも大切な時代的にSDGsやリサ

## 島根県を代表する老舗ディーラー

伊藤金次郎商店(本社)島根県松江市、伊藤崇宏社長)は、山陰地方でも知名度の高い、金属を中心とした大手リサイクル企業。創業は明治20年と、長い歴史を持つ一方、新しい技術の導入などにも積極的に、総合的な環境保全への意識が高い。そんな同社は近年、日立建機製重機の導入により業務効率化を実現している。(1月26日取材)

## 本社工場で3台の日立建機製の重機が稼働中



「ZAXIS240LC」と伊藤社長(中央)、工務部収集運搬Gr長の立林良太氏(右)、日立建機日本のサービス営業主任・宮部慎一氏(左)

# 今月のメタルリサイクル道場は「伊藤金次郎商店」殿!

## スクラップの現場を効率的に!

ご要望の多いオプション品を標準搭載した「パッケージ製品」を提供。広範囲な作業半径と安心感のあるオペレーションを実感ください。

クローラ式マテリアルハンドリング機  
**ZAXIS240LC**



# HITACHI

Reliable solutions

## 低燃費で高い操作性!

無駄のないスムーズな稼働をサポートするアクティブエンジンコントロール搭載。



ホイールローダー  
**ZW220**

日立建機日本株式会社

**RSS** 借りたい 買いたい 直したい  
 Rental Sales Service  
 現場のことなら丸ごとお任せ  
 日立建機ニッポン!